

別所だより

横浜市立別所小学校

令和5年9月22日発行



自分の〇〇は自分で〇〇する

副校長 山中 智恵

、 掃除時間に校内を歩いていたら、廊下の隅にあるゴミを、一生 「懸命箒で掃いている子どもの姿を見かけました。思わず立ち止まって

「頑張っているね」と声をかけると、「掃除の動画をクラスのみんなで見たから、

その通りにやっています」と返事がありました。その後、どんな動画なのか気になり、ロイロノートにアップされている「掃除の仕方」という動画を見てみることにしました。教室の端にあるゴミを帯で教室の中央に向かって掃いている子どもや、その後ろから雑巾がけをしている子ども、ゴミがなくなった場所に椅子や机を運んでいる子どもの様子を見ることができました。整然と掃除をしている上級生の子どもたちの動画を見て、「自分の生活は自分で整えよう」と考え、実践しているのかもしれないなと嬉しい気持ちでいっぱいになりました。

10月6日に、期分式を迎えます。子どもたちは担任から「あゆみ」を受け取ります。各学年の子どもたちが身に付けていく資質・能力は、1年間を通して養っていくものです。10月にお渡しする前期の「あゆみ」は、その中間期にあたるので、教科ごとの3・2・1の評価はせず、教科内のA・B・Cの状況のみを付けることにしました。また、今年度より、文章による所見は、学年末にまとめて記載いたします。お子様が「あゆみ」を持ち帰りましたら、ぜひ一緒にご覧になり、できるようになったこと、頑張ったこと、後期挑戦したいこと等を話す機会にしてみてください。「自分の成長や頑張りを自分で評価する」ことができるよう温かい言葉をかけていただきたいです。

結びになりますが、保護者の方、地域の皆さまには、前期にたくさんのご支援、ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。後期もどうぞよろしくお願いいたします。